

2023スポーツ報知マスターズスイミング長水路大会 最終のご案内

(2次要項)

2023年 8月 20日(日) 東和薬品ラクトブドーム

「2023スポーツ報知マスターズスイミング長水路大会」にお申し込みいただき、ありがとうございました。

主催者としてスイマーの皆さまが健康で安心して泳げる環境を作ることに全力で取り組めますが、安全な競技会の開催には、選手、チーム責任者、競技役員の皆さまの協力が必要です。ルール理解とマナーの厳守をお願いします。

参加されるすべての皆さまが本案内の内容を**必ずご確認**のうえ、前向きな姿勢で競技会運営にご協力いただきますようよろしくお願いします。

大会期間中にテクニカルミーティングは実施しませんので、必ず本案内をご確認ください。高齢者または1名で参加のチームは入場口左側の観客席にプライオリティエリアを設けていますのでそちらをご利用いただけます。

IDカードはチームへまとめて送付となります。

- ① 選手IDカード
- ② 責任者IDカード(6名以上参加チームにはサブ責任者IDを同封しております)
- ③ 役員には役員IDカード・役員依頼書(6名以上のチーム)
- ④ 応援者IDカード(事前申請者のみ)当日受付はございません。
- ⑤ 介助者IDカード(事前に出場申告用紙での申請者)

※最終の要項は、日本マスターズ水泳協会HP、マスターズスイムミートHPでも、ご案内させていただきます。参加選手の方にご案内ください。当日は、内容を熟読しご来場ください。

1. 大会会場	3
2. 大会日程/競技スケジュール	4
3. 会場案内図	5
4. IDカード	5
5. 会場入退館	6
6. 競技方法	6
7. ウォーミングアップ	7
8. 招集	7
9. リレー種目	8
10. 表彰・記録	8
11. 申告/抗議	8
12. 施設使用上の注意	9
13. 健康管理	10
14. その他	11
※大会出場にあたっての注意	12

<競技規則が一部変更になりました> ご確認ください

https://www.masters-swim.or.jp/pdf/about/2023_rule_changes.pdf

■ (一社) 日本マスターズ水泳協会競泳競技規則 (抜粋) (カッコ内：競技規則条項)

- (1) 出発について (背泳ぎを除く)
 - a. 自由形・平泳ぎ・バタフライおよび個人メドレーのスタートは、スタート台・プールデッキおよび水中のいずれからでも行える。(第4条1項)
 - b. 審判長の長いホイッスルによりスタート台またはプールデッキに上がった競技者は、スタート台前またはプールデッキ前縁に少なくとも一方の足の指を掛ける。(第4条1項)
 - c. 水中からスタートする競技者は、審判長の長いホイッスルにより速やかにプールに入り、少なくとも一方の手でスターティンググリップを持ち両足をプールの壁に付ける。(第4条1項)
 - d. 出発合図の前にスタートの動作を開始した競技者は失格となる。(第4条3項)
- (2) 自由形について
競技中は泳者の体の一部が常に水面上に出ているなければならない。折り返しの間、スタート後・折り返し後の壁から15m以内の距離では体が完全に水没してもよいが、壁から15m地点までに、頭は水面上に出ているなければならない。(第5条3項)
- (3) 背泳ぎについて
バックストロークレッジを使用する場合は、両足とも、少なくとも一本の指はタッチ板に接しているなければならない。(第6条1項)
- (4) 平泳ぎについて
 - a. 両腕の動作は、同時に行われなければならない、交互に動かしてはならない。(第7条2項)
 - b. 両脚の動作は、同時でなければならない、交互に動かしてはならない。(第7条4項)
- (5) バタフライについて
 - a. 全ての足の上下動作は同時に行われなければならない。両脚・両足は同じ高さになる必要はないが、交互に動かしてはならない。一かきに一回の平泳ぎの足の蹴りは許される。折り返しおよびゴールタッチの直前は、一かきを行わずに一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。また、スタートおよび折り返し後の一かき目の前も、一回の平泳ぎの足の蹴りが許される。(第8条3項)
 - b. 泳者はスタート後、折り返し後は、水面に浮き上がるため、水中での数回の蹴りと後方への一かきが許される。スタート後、折り返し後、体は完全に水没していてもよいが、壁から15m地点までに、頭は水面上に出ているなければならない。また、次の折り返し、ゴールまで、体は水面上に出ているなければならない。(第8条5項)
- (6) メドレー競技について
個人メドレーでは、自由形の際に壁から足が離れたときはあおむけの状態であってもよいが、うつぶせの状態になるまでは、バタフライの蹴りも含めていかなる足の蹴りも行ってはならない。(第9条1項)
- (7) 競技終了後の退水について
泳者は、他の泳者が競技中であっても審判長に退水を指示されるまでは、自レーンの中にとどまってもよい。退水の際に、他の泳者が競技中であっても審判長の指示があった場合、他のレーンを横断することができる。ただし、指示に従わず他の泳者を妨害した場合は、失格となる。また、その他の妨害行為をした場合も失格となる。(第10条9項)
- (8) リレー競技の第1泳者の記録について
4×25mのリレー競技を除き、混合を含めリレー競技の第1泳者の記録は新記録に申請することができる。(第13条5項)
- (9) 水着の規定について
競技会で着用できる水着等は、競技会開催日に(一社)日本マスターズ水泳協会が公表している水着規定に準じる。(第15条1項)

※ 健康チェックシートは不要となりました

■ マスク

マスクの着用は任意です。ご自身で判断してください。

■ 検温

当日の検温は行いません。競技会前から体調管理を行い、競技会当日体調の悪い方や 37.5 度以上の熱がある方は会場にお越しにならないようお願いいたします。

■ 消毒

必要に応じてご自身で適宜実施してください。

■ 入場

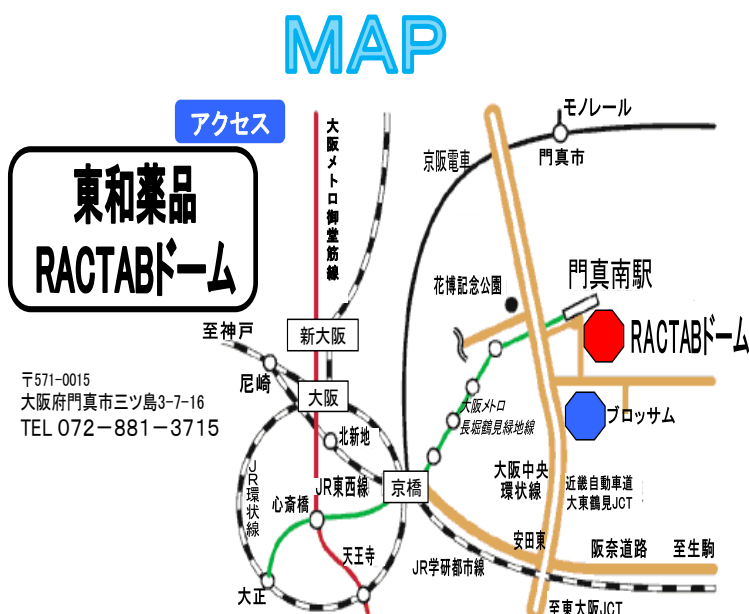
施設への入場には ID カードが必要です。

選手、チーム責任者、介助者（事前申請で ID カードを取得が必要）のみの入場となります。

事前に応援者 ID を取得している方には選手の ID とあわせてお送りしております。

当日の申し込みはできません。

1. 大会会場



※新大阪駅より、約40分から50分

- ① JR東海道・山陽本線にて「大阪駅」へ。
- ②大阪駅で環状線外回りに乗り換え3つ目の「京橋駅」下車。
- ③大阪メトロ長堀鶴見緑地線「京橋駅」へ移動（約3分）。
「京橋駅」より5つ目の「門真南駅」（終点）下車。徒歩1分

※大阪駅より、約30分から40分
上記②から同じ。

※なんば駅より、約25分から35分

- ①大阪メトロ御堂筋線「なんば駅」乗車し、次の駅「心斎橋駅」で下車乗換え
- ②大阪メトロ長堀鶴見緑地線に乗換え12番目の「門真南駅」（終点）下車。徒歩1分

** スタート & リザルトのご案内 **

2次要項・スタートリストやランキングは下記 URL・QR コードよりご覧いただけます！

スタート & リザルト

<https://www.tdsystem.co.jp/ProList.php?Y=2023&M=08&GL=0&G=184>



2. 大会日程／競技スケジュール

- ※ 開場時は入場口が混み合うことが予想されますのでご了承ください。ご自身の出場種目に合わせて来場いただくなど分散入場にご協力をお願いします。
- ※ 入場時に会場内を走るのは大変危険です。思わぬ転倒事故につながる恐れがありますので絶対におやめください。
- ※ 自身（所属選手）の競技終了後 30 分を目安に速やかなご退館にご協力をお願いします。
- ※ 競技スケジュールはあくまで予定であり、競技の進行状況により前後します。オンタイム進行を基本としますが、進行が早まった場合 20 分までは繰り上げます。

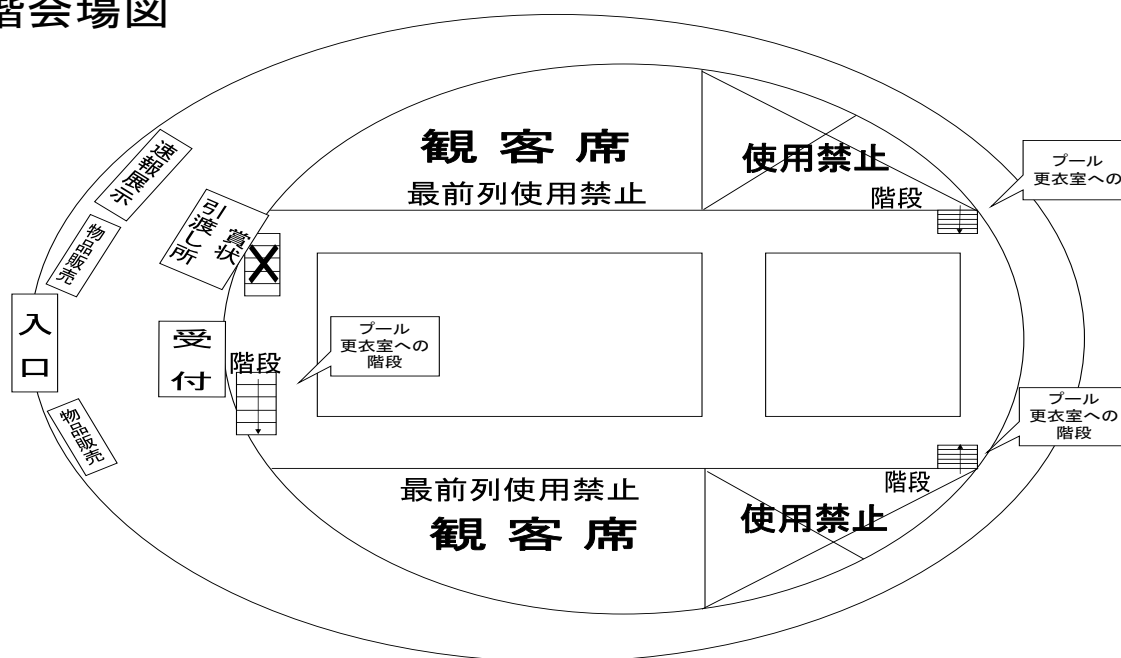
開 場	8 : 00
メインプールアップ	8 : 00 ~ 9 : 15
公式スタート練習	8 : 55 ~ 9 : 15

No	競 技 種 目	予定時刻	No	競 技 種 目	予定時刻
1	女子 200m 個人メドレー	9 : 30	16	女子 50m 背泳ぎ	12 : 53
2	男子 200m 個人メドレー	9 : 43	17	男子 50m 背泳ぎ	13 : 07
3	女子 100m 自由形	9 : 59	18	女子 50m 平泳ぎ	13 : 12
4	男子 100m 自由形	10 : 15	19	男子 50m 平泳ぎ	13 : 24
5	女子 100m 背泳ぎ	10 : 34	20	女子 50m バタフライ	13 : 35
6	男子 100m 背泳ぎ	10 : 43	21	男子 50m バタフライ	13 : 41
7	女子 100m 平泳ぎ	10 : 51	22	女子 4×50m フリーリレー	13 : 49
8	男子 100m 平泳ぎ	11 : 05	23	男子 4×50m フリーリレー	13 : 58
9	女子 100m バタフライ	11 : 17	24	混合 4×50m メドレーリレー	14 : 06
10	男子 100m バタフライ	11 : 20	25	女子 200m 自由形	14 : 16
11	女子 4×50m メドレーリレー	11 : 27	26	男子 200m 自由形	14 : 33
12	男子 4×50m メドレーリレー	11 : 31	27	女子 200m 背泳ぎ	14 : 50
13	混合 4×50m フリーリレー 《休憩》	11 : 36	28	男子 200m 背泳ぎ	15 : 02
14	女子 50m 自由形	12 : 15	29	女子 200m 平泳ぎ	15 : 09
15	男子 50m 自由形	12 : 35	30	男子 200m 平泳ぎ	15 : 20
			31	女子 200m バラフライ	15 : 29
			32	男子 200m バタフライ	15 : 35
				競技終了予定時間	15 : 43

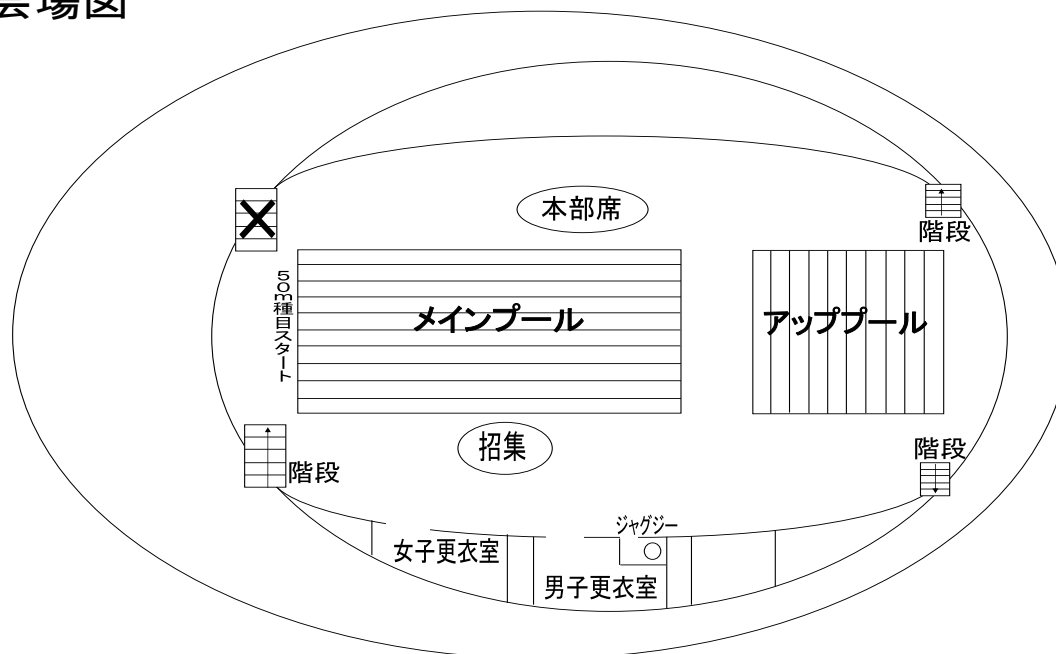
リレーオーダー変更届 提出締切時間					
No. 11. 12	女男	4×50m メドレーリレー	9 : 30	No. 22. 23	女男 4×50m フリーリレー 11 : 30
No. 13	混合	4×50m フリーリレー	9 : 30	No. 24	混合 4×50m メドレーリレー 11 : 30

3. 会場案内図

2階会場図



1階会場図



4. IDカード

- (1) 参加選手は各チームへ送付するIDカード(1人1枚)を必ずお受け取りください。チーム責任者は必ず各選手にお渡しください。
IDカードは「2023スポーツ報知マスターズスイミング長水路大会」の参加選手であることを証明する大切なものです。入場、参加賞受け取り、招集受付、賞状受け取りの際など、大会期間中必要になりますので、**必ず持参し**、会場では首から下げるなど見える位置に必ず携帯してください。
- (2) 「IDカード」を紛失および忘れた場合は大会受付にて再発行を受けてください。再発行料として500円が必要です。なお、開場時にお忘れの場合、出場確認・ID再発行にお時間をいただきますのでご了承ください。

- ※ 各チームへ「チーム責任者 I D」を 1 枚送付します（6 名以上はサブ責任者 I D も 1 枚送付）。会場への来場はチーム責任者 I D をお持ちの方に限ります。
- ※ チーム責任者は、18 歳以上のチーム関係者に限ります。競技会当日に主催者とチームの窓口となれる方としてください。
- ※ エントリー時に介助者の申請のあったチームには「付添者 I D」を送付します。障がいをお持ちの方などの介助者として同行できるのは付添者 I D をお持ちの方に限ります。エントリー時に付添者の申請をお忘れの方は、早急にメールにて出場申告用紙に記載の上、実行委員会宛に宛に連絡してください。当日の受け付けできません。
- ※ 事前に申請のあった応援者には、「選手 I D」とあわせて送付しております。当日忘れた方は入場いただけません。

(3) 本大会では I D カードが写真撮影許可証を兼ねています。必ず見える位置に携帯してください。

5. 会場入退館

- (1) 入場時、入場口にて I D カード表面にある QR コードを QR コードリーダーにかざし入場します。再入場の際も QR コードリーダーにかざし入場してください。出場選手全員に参加賞を授与します。
- (2) 参加賞・プログラム（スポーツ報知号外風）は下記の手順で、大会期間中にお引き換えください。大会終了後は受け取れません。

《参加賞・プログラム受け取り手順》

参加選手は、入場時、入場口にて入場用 QR コードをかざした後、参加賞用 QR コードをかざしてお受け取りください。（1 人 1 回最初の入場時にお渡しします）棄権者の I D カードをお持ちいただければ参加賞・プログラムをお渡しします。

- (3) 再入場には I D カードが必要となりますので、必ず I D カードをお持ちのうえ外出してください。

6. 競技方法

- (1) 本大会は（一社）日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則り行います。
- (2) 競技は、全て男女別（混合リレーを除く）・年齢区分別のタイムレース決勝とします。50m・100m の個人種目およびリレー種目は、エントリーに従い男女別・年齢区分別に組み分けを行い、高年齢から低年齢へ遅い組から速い組への順で行います。但し、競技進行上の理由により、一部複数の年齢区分で組み分けを行う場合もあります。その他の 200m の個人種目は、年齢区分に関わりなく、男女別・エントリータイム順に組み分けを行い、遅い組から速い組への順で行います。
- (3) メインプールの水深は 170cm です。各レーンへの水深台の設置はありませんのでご注意ください。

< 水着の規定 >

- (1) （一社）日本マスターズ水泳協会が公表している水着規定（水着の取り扱いについて）に準じます。マスターズ水泳では、ウェアや水着への商業ロゴマーク等の規定はありません。
- (2) 日本新記録・世界新記録の公認には、WORLD AQUATICS 承認水着の着用が必要です。
- (3) ネックレス、ブレスレットおよび鼻栓は使用・着用できますが、パワーバンドと判断されるもの（ファイテンやパワーバランス）は使用・着用できません。また、デザイン等で危険が想定される装飾品（石が付いているものなど）については安全上の理由で使用を控えてください。

< スタート >

- (1) スタートは、50m 種目を除きオーバー・ザ・トップ方式で行います。
- (2) マスターズ水泳のスタートでは背泳ぎ・メドレーリレー以外の種目は、「スタート台上・プールデッキ・水中から」の 3 つの方法からスタートすることができます。はじめて競技に出場する選手や飛び込みの練習をしていない選手は、安全面から、プールデッキや水中からのスタートをお願いします。
- (3) メインプールでの水浴びは禁止です。水浴びはプールサイドに用意されている「水浴び用バケツ」を使用してください。

- (4) バックストロークレッジについて
- ① バックストロークレッジは、背泳ぎ種目において使用できます。選手席に入場したら、折返監察員がバックストロークレッジのレベルを0に調整後、ただちに高さ調整を行ってください。
 - ② 折返監察員がバックストロークレッジを上げる前に調整するとレベルを0に戻されている場合がありますのでご注意ください。(4月より開始前に折返監察員がレベルを0に戻します)
 - ③ バックストロークレッジを使用しない場合は入場後速やかに、折返監察員に「使用しない」と申し出て、レッジを上げてもらってください。
- (5) 最終チェックとして入水前にご自身でバックストロークレッジの装着確認を行ってください。使用するのに設置されていない場合は、入水前に速やかに折返監察員に伝えてください。

< プールからの退水について >

- (1) 競技役員の指示に従い、他のレーンの泳者、次の組の泳者を妨害することのないよう、またタッチ板に触れることのないように注意し、横から退水してください。
ゴール後は、個人種目は50m種目を除き右側のレーンロープにつかまり水中で待機、次の組がスタートしてから退水してください。
リレー種目は各泳者ゴール後、速やかに退水してください。退水は自レーンからの退水が可能です。他のレーンを横断する際は、そのレーンの選手の妨害をしないよう十分注意してください。競技役員から指示があれば従ってください。
- (2) 50m種目はゴールタッチ後、すぐに次の組がスタートします。タッチ板に触れることのないよう競技役員の指示に従い、速やかに横へ移動し退水してください。
- (3) 1～5レーンの泳者は1レーン側、6～10レーンの泳者は10レーン側へ移動して退水してください。競技役員から指示があった場合は、その指示に従ってください。
- (4) 退水後は荷物を忘れずに持ち、招集と反対側へ移動してください。招集側からは戻れません。

7. ウォーミングアップ

大会期間中のウォーミングアップ・スタート練習の時間は下表のとおりです。

	ウォーミングアップ	公式スタート練習
メインプール 170cm	8:00 ~ 9:15 ダッシュ専用: 9・10レーン	8:55 ~ 9:15 7レーン~10レーン
アッププール 170cm	8:00 ~ 競技終了 ダッシュ専用: 3・4レーン	

- ※ **メインプールは9:15までターン側(電光表示板サイド)の水深は130cmです。**
- ※ 安全上、パドル・フィン・キックボード・シュノーケル等の用具の使用は禁止します。
- ※ ダッシュレーンならびに公式スタート練習はスタート側からの一方通行とします。指定レーン変更の場合は、当日通告より発表します。なお、公式スタート練習はスタート規則の確認であり、飛び込み練習ではありません。
- ※ 公式スタート練習の順番を待つ際は、間隔を空けて整列するようお願いいたします。

8. 招 集

- (1) 招集はメインプール更衣室側にて行います。IDカードをお持ちのうえ、お越してください。
- (2) 招集待機場所へは自身の出場する種目・組の4組前まで(50m種目は6組前まで)を目安にお越しください。三密を避けるため、指定組数より早く待機場所へ集まることはお控えください。最初の種目の招集は9:15より開始します。
- (3) 招集では、以下の手順で受付をします。
 - ① 「種目名・組・選手名」がスクリーンに表示されます。
 - ② 自身の出場する組が表示されたら直ちに招集員にIDカードを提示し、QRコードをかざして出場チェックを受けてください。

③ 水着の確認を受けて、指示に従い並んでください。

※ 組・レーンを間違えて泳いだ場合は失格となりますので、忘れないようにご注意ください。

(4) 出場チェックを済ませないといかなる理由であれ棄権となり出場ができません。

(5) 50m種目出場者は、脱衣箱がありませんので荷物は最小限でお願いします。

9. リレー種目

(1) リレーオーダーを変更するリレー出場チームは、競技当日にチーム責任者またはリレーチームの代表者が、締切時間（P4 参照）までにリゾリユーションデスクへ「リレーオーダー変更届」をご提出ください。

※ 変更は、競技当日に限り締切時間内に 1 回のみとなります。締切後の変更は認められません。

※ 種目、年齢区分の変更はできません。

※ 同一リレー種目には、年齢区分に関わらず 1 人 1 回しか出場できません。

(2) 招集所へは、「IDカード」をお持ちのうえ 4 名揃ってご集合ください。4 名揃わないと招集を受けることができません。

(3) 第 2 泳者以降が水中からのスタートを希望するチームは、P9「11. 申告(4)」に従い、リゾリユーションデスクへ申告してください。

10. 表彰・記録

(1) 公認された記録は、(一社)日本マスターズ水泳協会ホームページより会員ログインし、チーム責任者または選手本人が公認記録証として出力できます。

(2) 各種目・各年齢区分の個人種目 1～3 位、リレー種目 1～3 位に賞状を授与します。ランキング発表後、表彰所にて ID カードを提示してお受け取りください。

(3) 男女別・年齢区分別ランキングを各種目終了時にマスターズスイムミートホームページにて発表します。**ID カードに記載の QR コードを読み取ればご覧いただけます。**

(4) マスターズ水泳日本記録ならびに世界記録樹立者には、プールサイドにて表彰式を行い、日本新記録証ならびに世界新記録証を授与します。表彰時間は、新記録樹立後に競技役員よりご案内します。

(5) 日本記録・世界記録樹立者は泳者の生年月日を証明する書類*のコピーが必要になりますのでご用意ください。なお、過去に日本記録・世界記録を樹立し、(一社)日本マスターズ水泳協会へ提出履歴のある方は不要です。

※ 世界記録：パスポート、住民票（3 ヶ月以内のもの）

※ 日本記録：パスポート、運転免許証、マイナンバーカード、住民票（3 ヶ月以内のもの）

11. 申告／抗議

< 申告 >

以下に該当する方は、出場種目開始予定時間の 1 時間前までにリゾリユーションデスクへ申告ください。お申し込み時に申告された方で当日再確認の連絡を受けている方もリゾリユーションデスクへお越しください。

(1) テープ等をされる方

提出書類：出場申告用紙 < 審判長の確認が必要です >

※ 競技規則上、テープ等は認められません。

※ ケガによって必要な場合、1 本または 2 本の手の指、足の指にテーピングをすることは認められます。使用が必要である場合、使用状況を確認しますので、実際に泳ぐ際のテーピングを施した状態でリゾリユーションデスクへお越しください。審判長の承認がなければ、身体上のいかなるテープも許されません。（筋肉を補強するテープ等は許可できません）。

(2) 障がいの認定を受けている方で競技規則違反になる可能性のある方

提出書類：出場申告用紙 < 審判長の確認が必要です >

※ 申告内容を確認し、許可の判断を行います。なお、診断書や障がい者手帳の提示を求める場合があります。

- (3) 出場に介助が必要な方
提出書類：出場申告用紙
※ チームにて介助者の対応をしてください。その際、介助者は招集席からスタート席まで付くことはできますが、スタートの介助はできません（一緒に水中に入ることは不可）。ゴール後は競技役員の指示を優先し介助してください。
- (4) リレーの第2泳者以降が水中からスタートするチーム
提出書類：出場申告用紙
※ 申告がなく水中からスタートした場合は失格となります。
※ 世界記録に挑戦するチームの第2泳者以降が水中からスタートした場合、世界記録を突破しても世界新記録の公認はされません。挑戦するチームの第2泳者以降は、台上またはプールデッキからスタートしてください。
- (5) 世界記録挑戦時にレース中の挑戦コールを希望する方
提出書類：世界記録申請用紙

<抗議について>

次の場合、競技に関する抗議ができます。

- ① 規則や競技会における規定が、順守されていなかった場合。
- ② 発生事象が、競技会の主催者や他の競技者によって引き起こされた場合。
- ③ 審判長の判断に納得できない場合。ただし、明らかな事実に対する抗議は認められない。

抗議は、抗議書を提出しなければなりません。抗議書の提出は、日本マスターズ水泳協会へ登録しているチーム責任者が行ってください。

チーム責任者以外は抗議できません。

競技開始前にあらかじめ予見される事項についての抗議は、審判長の競技開始の合図が発せられる前までに提出してください。

競技の失格内容や状況等についての抗議は、ランキング発表後30分以内に抗議書に内容を記入し、抗議料として預かり金10,000円を添えてリゾリレーションデスクに提出してください。

提出された抗議書は審判長が検討し、抗議を棄却した場合は、審判長が口頭で説明します。

審判長の下した判断に不服がある場合は、大会総務に申し立てをすることができます。

審判長の判断に異議がない場合、預かり金は、主催団体に徴収されます。

大会総務は、抗議書の内容を踏まえて、関係した担当者等から聞き取りをした上で最終的な裁定を行います。大会総務が下した裁定は、最終のものとなり、裁定結果はチーム責任者に対して説明されます。

抗議が受理された場合、従前の審判長判断は取り消され、預かり金は返却されます。抗議が棄却された場合、預かり金は主催団体に徴収されます。

大会総務において裁定された結果は最終的な裁定である為、異議は認められません。

※チーム等により撮影された映像等は審議の資料として採用できかねます。

12. 施設使用上の注意

- (1) 会場内での飲食は観客席及び観客席後ろ通路でお願いします。
- (2) プールサイドでの飲食・館内での喫煙は禁止です。
- (3) ごみは各チームで持ち帰ってください。必ずごみ袋をご持参ください。
- (4) プールサイド・更衣室は土足禁止です。履物は各自で袋に入れ素足でご利用ください。本会場ではプールサイドでの上履き（裏白のシューズ）の利用を認めます。（滑るためサンダルは不可）ただし、競技役員より上履きとみなされず下履きとみなされた場合は速やかにお脱ぎください。
- (5) プールサイド・更衣室以外は水着姿では利用できません。
- (6) 車でのご来場は近隣の方のご迷惑となるため禁止です。（駐車場に収容しきれない為）
- (7) その他施設は、他の団体が使用されています。マスターズ関係者は立ち入り禁止となります。

- (8) 会場内での盗難等については一切責任を負えません。
- (9) 下記のことは禁止します。
 - ① 火気の使用
 - ② 喫煙
 - ③ 会場内外でのテープ類、くぎ、画びょう等の使用
 - ④ 会場内電源を使用するの電気機器の充電・使用

< 観客席・控え場所の利用について >

- (1) 観客席は譲り合ってください。場所取り（イスの確保）は禁止とします。
イスの上に「チーム名入りの紙」「小荷物」等を置いている場合は、場所取りと判断し、競技役員がお声掛けしますので指示に従ってください。
- (2) 観客席の座席は、できるだけ間隔を空けて使用してください。
- (3) チーム旗の掲出は可能です。（のぼりやポールの使用は不可）
- (4) 敷物は観客席裏通路の可能エリアのみ利用できます。各チームで譲り合ってください。
可能エリア以外を利用されている場合は撤去させていただきます。

< 更衣室の利用について >

- (1) 更衣室のロッカーは使用禁止です。不正使用しロッカーが開かなくなった場合、大会終了後に対応します。ご了承ください。
- (2) 更衣室は、観客席南側の下にあり、出入口は、プールサイドからとなります。
- (3) 更衣室へは、観客席3ヶ所（会場図参照）の階段よりプールサイドへ降りて、更衣室出入口へ進んでください。
- (4) 更衣後の荷物は更衣室内に置かず、各自またはチームで管理してください。長時間置かれている荷物は競技役員が撤去します。

< 貴重品の管理について >

貴重品は、個人またはチームで管理してください。盗難等がございましたら一切責任を負えません。個人でロッカーの使用を希望される方は有料（500円）にて大会用更衣室内ロッカーを貸出しします。希望者は別紙「有料個人ロッカー申請書」にご記入いただき、大会受付にて手続きをお願いします。数に限りがありますので予めご承知おきください。

< カメラ・ビデオ・携帯電話等での撮影許可について >

観客席・選手控え場所での撮影は自由としますが、競技役員より指示を受けた場合はその指示に従ってください。プールサイドでの撮影はできませんので予めご承知おきください。また不審な人物を確認した場合は、競技役員へお知らせください。

13. 健康管理

- (1) 大会期間中の健康管理は本人の責任とし、自身の体調には十分留意してください。
水分不足には特に注意し、こまめに水分補給をしてください。
- (2) 会場内で体調不良や怪我をした場合は、医務室にて応急処置を行います。
- (3) 当日、自身の体調に不安を感じたときには来場をお控えください。到着後に体調に不安を感じることがないように、来場前の判断は慎重をお願いします。
- (4) マスターズ水泳キーワード9の実践をお願いします。
- (5) 大会期間中、大会医務委員により出場停止を勧告された場合は、その指示に従ってください。
- (6) 万一来場、保険証のコピーをご持参ください。

14. その他

- (1) **スポーツ報知リザルト掲載** 今大会で上位3イニ入った選手およびリレーチームの成績を、9月1日（金）＝予定＝にスポーツ報知紙面上で掲載します。
- (2) 大会期間中は忘れ物のないように注意してください。忘れ物は大会受付にて保管しています。大会終了後1週間で廃棄処分します。衛生上の問題で当日処分させていただくものもあります。

- (3) お申し込み時および I D カードに記載の大会当日緊急時の連絡先は、事故・怪我の発生など万一の際に実行委員会で使用します。これらの目的以外で使用することはありません。チーム責任者の方も下記のとおり、準備をお願いします。
- ・ 責任者が会場へ同行される場合：出場者全員の緊急時の連絡先を把握しお持ちください。
 - ・ 責任者が会場へ同行されない場合：大会当日、緊急時に選手のご家族に連絡がとれるよう準備してください。
- (4) 緊急時の連絡先とは、選手のご家族等に急を要する連絡の取れる電話番号です。
- (5) 私的営業活動の停止
大会会場内にて、主催者の許可なく営利活動や販促物等の配布、集客活動等を行うことは禁止します。
- (6) 不可抗力による中止の際の対応
大会当日、社会情勢ならびに天変地異の不可抗力により中止になった場合は、「参加賞」「プログラム」はチームへお渡ししますが、申込料は返金できません。
- (7) 個人情報ならびに肖像の取り扱いについて
本大会にあたり取得した個人情報ならびに肖像の取り扱いについては以下のとおりです。
- <個人情報>
プログラム、ランキング作成を含む競技会運営に使用します。
競技結果としてホームページ等の媒体に掲載します。
- <肖像>
大会報告としてホームページ等の媒体に使用します。
以降マスターズ水泳の普及活動のために使用します。
大会主催者が定めた撮影者によって撮影されたすべての映像は主管および日本マスターズ水泳協会に帰属します。
競技会において、参加選手または関係者等が私的に撮影した動画や画像を YouTube 等の WEB サイトやその他の公な場所に公開するためには、必ず各権利者の許諾を公開者が受けるようお願いいたします。なお、会場 BGM をそのまま使用すると著作権の侵害となりますのでご注意ください。リレーオーダー変更用紙はコピーしてご利用ください。
- (8) 当日の棄権者はチームでまとめて棄権申し出用紙に記入のうえ、リゾリューションデスクに提出してください。

大会出場にあたっての注意

競技の進行を速やかに行い、少しでも競技時間を短縮するために、以下の事項について参加チーム及び選手の方に特にご理解とご協力をお願いします。

- 1) 「最終のご案内」(2次要項)を充分ご理解のうえ、ご参加ください。特に、リレーオーダーの変更締め切り時間など厳守願います。締め切り後の受付は一切行いません。
- 2) 競技の進行は、オンタイムで行いますが、予定時間より早くなる場合がありますので、招集には遅れないようご注意ください。招集に遅れますと棄権として扱いますので、くれぐれもご注意ください。ただし、密になることを防ぐため、あまり早く来すぎることをのらないようお願いします。
- 3) レース終了後(50m種目以外)、自分のレーンでレーンロープにつかまり次の組がスタートしてからタッチ板に触れないように気をつけて、両サイドからプールサイドへお上がりください。なお、この際、役員の指示を最優先として従ってください。ゴール後速やかに退水を行っていただく場合もあります。50m種目はゴール後、競技役員の指示に従い速やかに退水してください。
- 4) 本大会は『IDカード』のない方は入場できません。入場の際は『IDカード』の提示が必要です。忘れないようご注意ください。
 - ① 入場時はIDカードのQRコードをかざしてご入場いただきます。再入場時も同様です。
 - ② IDカードは会場内でもホルダーなどに入れ、必ず首からかけるなど見える位置にお付けください。
 - ③ IDカードの両面が確認できるよう、ホルダー内に不要なものは入れないようご注意ください。
IDカードを紛失および忘れた場合は、リゾリューションデスクにて再発行をうけてください。再発行には、500円が必要となります。
- 5) 毎回不法駐車で会場及び近隣の方に迷惑をかけています。車での来場は禁止です。
- 6) 大会中に出了たごみは各自でお持ち帰りください。帰る際にラクタブドーム付近(駅など)で捨てることをのらないようお願いします。
- 7) プールサイド、更衣室は土足禁止です。素足でご利用ください。階段下等に靴を置くことの無いようお願いします。
- 8) 競技役員は各チームよりボランティア役員のご協力いただいております。競技役員から指示があった場合、速やかに従い行動していただきますようお願いします。
- 9) マスターズ水泳大会での盗難事故が多くなっております。特に朝のウォーミングアップ中の被害が多くプールサイドや観客席の椅子の上などに貴重品を入れた袋を放置しないでください。ほんの一瞬目を放した際に被害に遭った方もいらっしゃいます。できるだけ高額なものはお持ちにならないようお願いします。
※ 個人で使用いただけるよう有料(500円)にて更衣室内ロッカーがございますのでご利用ください。特に、お一人で参加の方はご利用ください。
- 10) 50m種目、リレー種目の際招集所へは大きな荷物を持ち込まないようお願いします。

<ご注意ください・・・良くある失格の例>

※50m種目で、自分の組を間違っ泳ぎ失格になることが多くあります。レース前に自分の組とレーンを確認の上、レース前にくれぐれも間違いのないようにしてください。

※リレー種目の際はIDカードをお持ちの上、必ず4名揃ってお越してください。4名が揃わなければ招集を通れないので、出場できなかったというケースがよくあります。